

おいしさへの高い評価で絶好調！ 「SPRING VALLEY 豊潤<496>」が 発売からわずか半年で 100万ケース※を突破！

キリンビール株式会社（社長 磯崎功典）は、クラフトビールの新ブランドである「SPRING VALLEY 豊潤<496>」が、3月の発売からわずか半年で、年間販売目標の約160万ケースの約6割にあたる100万ケースを達成しました。

※大びん換算

「SPRING VALLEY 豊潤<496>」好調の要因

① キリン渾身のクラフトビール、味覚への高い評価

当商品は麦芽を「キリンラガービール」の約1.5倍使用しているほか、4種類のホップを使用するなど素材をぜいたくに使用し、ホップを7日間漬け込む当社の技術「ディップホップ製法」を採用することで豊潤な味わいときれいな後味を実現しました。お客様からは「とにかくビールの概念を変えてくれたビール」「このおいしさは別格」「初めて飲んだ時、衝撃だった」などの声が多数挙がっており、味覚を高く評価いただいています。この味覚を実現した「ディップホップ製法」は、ビール商品の品質向上に寄与するとして評価され、キリンホールディングス株式会社飲料未来研究所（所長 永嶋一史）は「令和3年度日本醸造協会技術賞」を受賞しました。

② ビールに「おいしさ」や「質」を求める傾向の高まり

当社が実施した調査では、コロナ禍によって自宅で過ごす時間が長くなる中で、「ビールを自宅で飲む機会が増えた」「ビールのおいしさを追求するようになった」「ビールに対して量より質を求めるようになった」などの声が多く挙げられ、約3人に1人が、コロナ禍でビールに「おいしさ」や「質」を求める傾向にあることが分かりました。特に「SPRING VALLEY 豊潤<496>」の飲用体験があるお客様の約6割が「ビール類の中でクラフトビールが一番好き」と答えるなど、クラフトビールが持つ「おいしさ」や「質」、「こだわり」などを求める人が増加しています。

③ 「SPRING VALLEY 豊潤<496>」がきっかけでクラフトビール飲用者が増加

「SPRING VALLEY 豊潤<496>」を飲用するお客様のうち約9割の方が当商品を飲んで「クラフトビールに興味を持った」と答えており、約8割が「クラフトビールに出会う（よく飲むようになる）きっかけになった」と答えました。また、「『SPRING VALLEY 豊潤<496>』を飲んでビールに対する考え方が変わった」「価値観が変わった」といった方が約7割を占めるなど、当商品の発売により、お客様のクラフトビールに対する関心が高まっており、カテゴリー全体の成長に寄与していると考えられます。



キリンビールでは、ビールの未来をお客様とともに創造する「スプリングバレー」ブランドをはじめとして、ビールをより魅力的にしていくためのさまざまな活動を展開していきます。

記

1. 商品名	「SPRING VALLEY 豊潤<496>」
2. 発売日/容量・容器/販売地域	350ml 缶、500ml 缶、330ml びん、1L・3L ペットボトル、15L 樽
3. 価格（消費税抜 希望小売価格）	350ml：248円、500ml：330円
4. アルコール分	6%
5. 販売予定数	約160万ケース(20,000KL)
6. 製造工場	キリンビール横浜工場・取手工場・滋賀工場

以上

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560
企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>